



平成28年 5月12日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 金丸 勲  
(JASDAQ・コード 8704 )  
問合せ先 取締役 新妻 正幸  
(TEL 03-4330-4700 (代表))

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成28年2月5日に公表いたしました平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）について修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 連結業績予想値の修正

平成28年3月期の連結業績予想修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	3,050	△40	△10	100	1円50銭
今回修正予想 (B)	2,938	△101	△77	20	0円31銭
増減額 (B-A)	△112	△61	△67	△80	△1円19銭
増減率 (%)	△3.7	—	—	△80.0	△79.3
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	2,340	△349	△471	△367	△6円62銭

#### <修正の理由>

当連結会計年度の実績値と従来予想の予想値に乖離が生じたので、通期連結業績予想値を修正することといたしました。

営業収益は、従来予想3,050百万円から112百万円下方修正し、2,938百万円（対前期比 597百万円増加）となる見込みです。これは主に、第4四半期会計期間（平成28年1月1日～平成28年3月31日）の実績において、トレーダーズ証券株式会社の外国為替証拠金取引『みんなのFX』等のトレーディング収益は従来予想を約75百万円超過しましたが、株式会社ZEエナジーのバイオマス発電設備製造に係る完成工事高が工事進捗の差異により従来予想を約190百万円下回ったことによります。

営業利益は、従来予想40百万円の損失から61百万円下方修正し、101百万円の営業損失（対前期比247百万円の回復）となる見込みです。これは主に、第4四半期会計期間の実績において営業収益が

従来予想を112百万円下回った一方、バイオマス発電設備製造に係る完成工事原価の減少及び広告宣伝費の減少等により、売上原価並びに販売費及び一般管理費が従来予想より51百万円減少したことになります。

経常利益は、上記理由により従来予想10百万円の経常損失から67百万円下方修正し、77百万円の経常損失（対前期比 393百万円の回復）となる見込みです。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、従来予想100百万円から80百万円下方修正し、20百万円（対前期比 388百万円の回復）となる見込みです。

以上

ご注意：本資料に記載しております業績に関する予想値は、いずれも本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定に基づくものであり、実際の業績は当該予想と異なる場合がありますので、予めご了解ください。